



Rotary International District2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

# Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30  
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583  
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)  
 ■会長：福本良平 ■副会長：植村将史 幹事：高辻良成



発行日 / 2014年10月14日  
2014-2015/13

## Vol.36

No. 1713

hp: <http://naraomiya-rc.jp>  
 E-mail: [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)  
 2014-15年度当クラブテーマ

『ロータリアンとしての  
誇りをもって』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 北河原 公敬

「ロータリーは心くぱり」



### 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 会長報告

本日第4回定例理事会を行いました。ご報告させていただきます。

- ・先週の土曜日に、第1回県下会長幹事会がございました。そこで決定したのですが、今月10月18日にやまとまほろばRCのRI加盟認証伝達式とチャーターナイトがございました。やまとまほろばRCの県下行事に於けるホスト順が決定いたしました。また、奈良県下のロータリーの会員全員の名簿の作成を行う事が決定いたしました。
- ・今月10月25日はIMでございます。皆さんお越し頂く様宜しくお願い致します。
- ・12月6日に平城京RCの30周年記念式典がホテル日航に於いて行われます。
- ・皆さんご存知か分りませんが、ガバナー杯の争奪野球大会というのがございまして、今回もございまして、当クラブは野球部がないので参加出来ないのですが、もし今後作りたいという方がおられましたら、野球同好会を作って頂いて参加して頂ければ、と思います。
- ・ガバナー訪問とクラブ協議会について、ガバナー公式訪問は12月16日に決定しております。ただ、ガバナーをお迎えしてのクラブ協議会を12月2日にやっつけてしまいたいと思います。そして12月16日はガバナーアドレスをして、その後友愛例会という形で進めたいと思いますので、ご出席の程、よろしくお願ひします。
- ・年末家族親睦会を12月7日に行う予定となりました。内容を親睦活動委員長より聞かせて頂き、承認致しました。
- ・松岡弘樹会員からの出席免除申請が出ており、了承致しました。
- ・第1回情報集会のまとめは後程副会長から発表して頂きます。
- ・山歩き同好会の解散届が出ております。先週私は御嶽山の事を受け、山歩き同好会の方に気をつけて頂く様言っことが関係あるかわかりませんが、解散届が出ております。
- ・春日おん祭り保存会への寄付について、例年1万円寄付しておりました、今年度もこれを了承致しました。

## 例会プログラム

第14回10月14日  
通算1713回

1. 開会の点鐘
2. ソング  
「大宮ロータリーソング」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 新入会員卓話  
山口 尚紀 会員  
南谷 正仁 会員  
岡 中 会員
6. 閉会の点鐘

## 例会状況報告

第13回 10月7日  
通算1712回

◎会員数	78名
◎出席規定免除者数	2+25名
◎出席義務者数	51名
◎欠席者	8名
◎出席者	62名
◎出席率	88.57%

第11回 9月16日  
通算1710回の修正

◎会員数	78名
◎出席規定免除者数	1+25名
◎出席義務者数	52名
◎欠席者	9名
◎補填者	9名
◎出席者	75名
◎出席率	100%

## 委員会報告

### 社会奉仕委員会：中寫委員長

社会奉仕委員会で進めております吉野の間伐材を利用したベンチのプロジェクトで、高校生からのデザインを募集して16点デザインが出て参りました。これを、11月3日～9日奈良県文化会館の奈良県大芸術祭第25回の開催期間に合わせましてこの作品を掲示するとともに、この中で優勝・準優勝については間伐材で作品を形にしたいと思っております。この作品につきましてはその後文化会館で展示されます。それにつきまして、11月3日に作品の搬入、11月11日に作品の搬出ということで皆さんにお手数をお掛けしますが、またご協力をお願い致します。11月3日の午後にはこの表彰式を、ガバナーは当日欠席ですが、会長、幹事、それからたくさんメンバーに集まって頂き、高校生、学校関係者、またマスコミ等も入れまして、披露したいと思っております。それと、奈良公園内のベンチにつきましては、春日野園地、浮雲園地で、従来ベンチはあるんですが、老朽化しているという事でそれを取り換えるべく、これからの観光シーズンに向けて、やって行きたいと思っております。予算の見積もりも出て参りまして、本日の理事会で承認頂きました。どうも有難うございました。

### 米山奨学委員会：矢追委員長

10月は米山月間ということで、今日皆さんの状差しに封筒を入れさせて頂いております。よろしくお願い致します。それともう一つは、「ロータリーの友」9月号に米山奨学会事業の基礎知識ということが載っております。（横組P. 34-35）またご一読頂ければ、と思います。

### クラブ管理運営常任委員会：植村委員長

去る9月17・18・19・22・23と5日間にわたって開催させて頂きました情報集会の結果を本日皆様の状差しに入れております。内容は読んで頂ければ結構ですが、テーマである「会員増強について」皆さんからの意見を集めることが出来たと思います。これをもって市田会員増強委員長と相談し、会員増強に結び付けたいと思っております。どうも有難うございました。

### ワイン同好会：植村会長

第一回目は来週例会後、菊の間で開催致します。出欠確認しますと、予定の30名丁度くらいになっておりますので、ご参加を表明して頂いている方は宜しくお願い致します。くれぐれも車ではお越しになりませんように。

## 幹事報告

年末家族親睦例会ですが、12月7日（日）奈良パークホテルにて行う事が理事会で承認されました。また次週以降親睦活動委員会から説明して頂きますので、12月7日（日）のご予定を空けておいて下さい。それに伴い12月9日は例会振替となりますので、また近くなればご案内致しますがお間違えないように、宜しくお願い致します。

## 卓話

### 佐藤薬品工業(株) 代表取締役社長 佐藤進様 「三方善の経営について」

橿原市で佐藤薬品工業株式会社という薬づくりをしている会社で社長をしています。2代目で社長に就任して13年になります。年齢は69歳です。会社の方は医薬品の製造販売ということで内服固形剤、錠剤やカプセル剤や顆粒剤に特化した製薬メーカーであります。大手の下請けの医科向けの薬やドラッグストアに卸しています。風邪薬や鼻炎薬をつくらせてもらっています。奈良県は配置売薬のメッカであり、奈良県に製薬企業が沢山ありますが、今は配置薬の製造はほんの数パーセントになっています。

「ロータリーは心くばり」と掲げておられますが、私ども公益財団法人モラロジー研究所で道徳の勉強をしております。お配りしている小冊子に公益財団法人モラロジー研究所がどういう事をやっているか簡単に説明が書かれていますのでこれをお目通しいただいて説明にかえさせていただきます。そして提唱しているのが「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」でそういう人間を育てようと努力しています。私どもはモラロジー研究所で教えている道徳を企業経営



の中にまた人間形成の中に入れていきましょと、そしてその道徳を実行する事によって、企業もうまくいく、人生もうまくいくと教えられていて、日々実行に努力しています。

今日は三方善の経営についてという題を頂いております。三方善とは皆さんご存じだと思います。自分よし、相手よし、第三者よしと簡単に言えばそういう事ですが、私どもが教えられているのが経営の方向性、経営には「道徳経済一体経営」をなさいと教えられております。この教えは相手よし、第三者（社会とか利害関係者）全てが良いと、その結果自分がよしと教えています。そうすることで永続する企業を目指そうと教えております。相手よし、社会よし、結果として色々努力した事が自分に返ってきます。最初から自分がよしではないという教えであります。三方善というのがどういう流れで言われるようになったのか、お手元にある「三方よしの人間学」が最近出版されました。著者が廣池千九郎となっています。モラロジー研究所の設立者です。この本に三方善について色々書かれています。

私どもの会社は社是を持っています。社是は創業者であります初代社長（現会長）がつくり、これを平成14年に社長を引き継いだ時にこれを企業理念としてやろうと思いました。この目的は薬屋でありますので、国民の保健衛生に貢献する事が目的で幸せな社員の集団化をつくる事を目的に色んな社員教育を行い、その中にモラロジー研究所の道徳の教えを入れてあります。レジメに書かしていただいておりますが、「企業理念を肚に入れ、永続する企業を目指している」、会長がつくってくれた社是でありますのでそれを目的として、私は肚に入れ、社員にも事あるごとに説明しています。そこで三方善についてモラロジー研究所は次のように教えています。一つは「不道徳」。一方よし、不忠誠不努力にして要求す、太く短い生活（テイク・アンド・テイク）何もせずにくれくれという事です。そして「普通道徳」と呼んでいますが二方よしです。これは忠誠努力して要求す、細く長い生活（ギブ・アンド・テイク）ただけの事は返してくれという考え方です。そして「最高道徳」という呼び方をしていますが三方よし、忠誠努力して要求せず、末広りの生活（ギブ・アンド・ギブ）相手に与えるばかりです。二宮尊徳はこれを「報徳」と呼んであります（テイク・アンド・ギブ）。二宮尊徳の考え方は自然から自分が生まれた事で色んな恩恵を受けているので返す人生を送るとというのが報徳の精神だそうです。

中桐万里子という方がおられます。二宮尊徳の7代目の子孫で、この人からテイク・アンド・ギブ、報徳という言葉も教えてもらいました。「道徳なき経済は罪、経済なき道徳は寝言」。やはり道徳だけでは駄目で、経済も必要です。そして経済だけでは人間としては駄目で、道徳が必要です。稲森和夫さんも社員の物心両面の幸福を追求する。この人はアメンバー経営をされていますが心と計数のマネジメントを両立するとか言われています。そこでモラロジーの提唱者の廣池千九郎は、道徳と経済は一体である。だから道徳一体の経営をするのだと言われてあります。道徳というのも自然の法則、経済というのも自然の法則なのです。そういう面でそれがどちらも必要という事です。

そこで「三方よし人間学」のまえがきに書かれていますので読ませさせていただきます。

【私たちが生きがいと喜びに満ちた人生を歩んでいくために必要なものとは、いったい何でしょうか。学力や知力、財力、権力、そうした「力」を持って、自らの人生を切り拓いていこうとする人もいるでしょう。しかし、その力をよりよく生かすために、とりわけ必要なものは何でしょうか。私の曾祖父・廣池千九郎が総合人間学「モラロジー」を創建したのは、そんな問題意識からでした。千九郎は幕末の大分・中津に生まれ、14歳で小学校の補助教員となりました。やがて「教師たる者、国史を知らざるべからず」という恩師の言葉を受け、地方史研究の魁となる『中津歴史』を著します。その資料収集の苦労した千九郎は、日本で初めて「アーカイブズ」の設置を提唱した人物でもあります。三十代では歴史学から法制史研究の道へと進み、独学で身を削るような努力をして結果、46歳で法学博士の学位を授与されます。しかし、学者として最高の栄誉を得たまさにそのとき、長年の無理がたたって重い病にかかり、生死の境をさまようようになったのです。「成功と幸福とは違う」と悟った千九郎は、ここから「よりよく生きるための指針」を追究します。それは人類の歴史の中に見出した不変の真理を、後世のために書き遺そうとする試みでもありました。私たちが幸せになるためには、自分自身を取り巻く社会もまた、よりよいものになっていく必要があります。その社会を構成するのは、私たち一人ひとりです。だからこそ千九郎は「自分よし、相手よし、第三者よし」という「三方よし」を、人生の指針として説いたのです。本書は、廣池千九郎の著作の中からそのエッセンスを抽出し、短くやさしい文章にまとめ直したものです。千九郎の遺した教えが、少しでも読者の皆様のお役に立ちますことをお願いいたします。本書の編集・出版にあたり多大なご尽力を賜りましたPHP研究所の皆様に、心より感謝申し上げます】

（PHP研究所 廣池千九郎 著、廣池幹堂 編、「三方よし」の人間学 より）

三方善の経営ということで、いままでの道徳は自分と自分の仲間の事だけを考えて第三者の事は考慮しなかったのです。ところが聖人の考えは自分も相手もそして第三者の事まで考えていく事が真の道徳です。これを考えないから色々といさかいが起こります。自分の事だけ良けれ

ばいいと不徳者が皆これをやっているのです。次に自分はどうしてもいいから相手さえ良ければというのは、あまり知恵がなくても誰でも出来るし、また長続きしません。また自分と相手さえ良ければというのも、ある程度の人なら出来るのです。そこで自分も相手も第三者も良いというのは知恵がないと出来ません。そこで廣池千九郎はこの教えに従って、全てうまくいくように三方善を考えてやってきました。相手よし、第三者よし、そして結果として自分よしというやり方をきちんとすれば道徳の自然の報徳にマッチした方法でやれば結果は必ず良くなるという教えであります。

そこで松下幸之助は「企業は社会の公器である」と言っています。企業は社会と共に発展していかななくてはならない。企業自体として絶えず業容を進展させていくのが大切なのは言うまでもないが、それは一企業だけが栄えるのではなく、その活動によって社会も栄えていくものでなくてはならない。また実際に自分の会社だけ栄えるという事は、一時的にはありえても長続きしない。共存共栄でなくては、真の発展、繁栄はあり得ない。それが自然の理であり社会の理法なのである。自然も人間社会も共存共栄が本来の姿なのである」と書かれています。やはり松下幸之助さんも三方善の経営を実践されていました。

企業の永続発展の為には三方善の経営を目指さなくてはなりません。その為には無理のない経営、規模を問わず質（内容）を追う。その為には売り上げ拡大を追うより利益を重視する。そこには計数管理も必要ですが道徳も必要です。そして自己資本比率を高める努力をする。努力して毎年利益を少しでも残していく。利益を上げる事によって税金を納めて残りを内部留保する事で自己資本比率を上げていく。私自身、企業理念である社是の実現を目指しています。国家というのは税金で成り立っていますから1円でも多く税金を納められる企業づくりをしたい。そして大きな企業ではなく、地域の一隅を照らす企業、一隅を照らす経営者でありたいと願って努力しています。そして毎日のスタートは、人間生かされ生きているおかげさま人生、日々有難うで過ごそうと考えています。



**本日計 27,000円 累計 781,000円**

福本良平 君	佐藤社長	本日の卓話よろしくお願い致します。
小西敏文 君	佐藤社長	本日の卓話有難うございます
矢追家麻呂君		10月は米山月間ですので、ご協力をお願いします。寄付金は、所得税・法人税の税制優遇が受けられます。
野崎隆男 君		連続欠席いたしまして申し訳ございません。
武中洋勝 君		連続途中退席申し訳ございません。ニコニコ協力
辻本和弘 君		連続欠席のおわびならびにクラブ選手権予選通過しました。
土谷宗一 君		ニコニコ協力
市田富久夫君		ニコニコ協力
鈴木浩之 君		ニコニコ協力

### 例会変更のお知らせ

10 月

■大和高田ロータリークラブ■  
・10月28日（火）・・・IM(10月25日)のため、振替休会。  
※ビジター受付：10月28日（火）12：00-12：30  
南都銀行高田本町支店にて行います。

次週の例会

平成26年10月21日（火）

米山奨学生卓話 石 薇 様